

平成30年度静岡県計画に関する 事後評価 (個票)

令和3年1月
静岡県

※令和元年度執行事業への財源充当分個票のみ抜粋

(1) 事業の内容等

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業	
事業名	【No. 14 (医療分)】 訪問看護提供体制充実事業	【総事業費】 2,707 千円 【基金充当額】 H30 : 5,190 千円 R 元 : 1,233 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域 (賀茂、熱海伊東、駿東田方、富士、静岡、志太榛原、中東遠、西部)	
事業の実施主体	訪問看護ステーション	
事業の期間	平成30年4月1日～令和2年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>今後の高齢化の進行及び病床の機能分化の推進等に伴い、在宅医療を必要とする住民等の増加が見込まれる中、住み慣れた地域において、長期の在宅療養を支える体制を整備するため、在宅医療の中核を担う訪問看護について、訪問看護師の確保と資質向上を図る必要がある。</p> <p>アウトカム指標： ・訪問診療を受けた患者数 14,285 人 (平成 29 年度) →15,519 人 (令和 2 年度)</p>	
事業の内容	初めて訪問看護に従事する看護職を雇用する訪問看護ステーションが行う、同行訪問に係る経費を助成する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	【平成 30 年度】 ・新たに訪問看護師を雇用する訪問看護ステーション数：84 施設 【令和元年度】 ・新たに訪問看護師を雇用する訪問看護ステーション数：84 施設	
アウトプット指標 (達成値)	【平成 30 年度】 ・新たに訪問看護師を雇用する訪問看護ステーション数：34 施設 【令和元年度】 ・新たに訪問看護師を雇用する訪問看護ステーション数：34 施設	
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標： ・訪問診療を受けた患者数→現在算定中 代替的な指標として、訪問看護事業所数 ・224 カ所 (H31 年 4 月) →238 カ所 (R2 年 4 月)</p> <p>(1) 事業の有効性 本事業により 34 施設の訪問看護ステーションで新たに訪問看護師が雇用され、また、訪問看護事業所数が増加し、一定程度の効果が得られたが、目標には到達しなかった。しかし、本事業により訪問看護未経験の看護師を雇用することによる訪問看護ステーションの負担の一部軽減に繋がり、訪問看護師の裾野を広げる効果が見られた。</p> <p>(2) 事業の効率性 本事業は、新任訪問看護師の O J T を実施する訪問看護ステーションへの支援により新任訪問看護師の質の向上を図る事業であり、当該ステーションの訪問看護の実態を熟知した熟練訪問看護師が指導を担当することは、県が直接研修を実施するより効率的・効果的である。</p>	
その他		

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業	
事業名	【No. 70 (医療分)】 小児救急電話相談事業	【総事業費】 5,203 千円 【基金充当額】 H30 : 72,954 千円 R 元 : 5,203 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域 (賀茂、熱海伊東、駿東田方、富士、静岡、志太榛原、中東遠、西部)	
事業の実施主体	静岡県	
事業の期間	平成30年4月1日～令和6年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	核家族化、共働き家庭の増加等により子育て経験の少ない親が不安を持っており、入院治療を必要としない比較的症状の軽い患者も専門病院で受診するため、病院小児科医の負担が増大していることから、小児救急の対応窓口が必要である。	
	アウトカム指標 電話相談により、直ちに受診する必要がなくなった件数 33,021 件 (平成 29 年度) → 36,000 件 (令和元年度)	
事業の内容	夜間等におけるこどもの急病時等の対応方法等について、看護師や医師等がアドバイスを行う相談電話を設置する。 回線数：18時～23時 3回線、その他の時間 2回線 実施時間：平日 18時～翌8時、土曜 13時～翌8時 休日 8時～翌8時	
アウトプット指標 (当初の目標値)	【平成30年度】年間相談件数 (H29実績 41,188件→目標 45,000件) 【令和元年度】年間相談件数 (H29実績 41,188件→目標 43,500件)	
アウトプット指標 (達成値)	【平成30年度】年間相談件数 43,480件 【令和元年度】年間相談件数 41,040件	
事業の有効性・効率性	<p>(1) 事業の有効性</p> <p>年間相談件数は 41,040 件であった。少子化等の影響により相談件数の目標を達成していないものの、多くの県民に利用されており、子どもを持つ親の不安軽減につながっていると考えられる。</p> <p>また、電話相談により直ちに受診する必要がなくなった件数は、30,834 件であった。この件数も目標は達成していないものの、相談件数に占める割合は前年度と同等の水準であり、病院小児科の負担軽減に寄与している。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>事業の質、効率性の向上を図るため、提案競技を実施している。</p> <p>また、事業の認知度の向上のため、市町や医療機関と協力し、啓発資料の配布やホームページでの広報を実施している。</p>	
その他		

3. 事業の実施状況 (平成30年度静岡県計画の事後評価)

(事業区分3：介護施設等の整備に関する事業)

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業																	
事業名	【No. 1】 静岡県介護施設等整備事業	【総事業費：執行額計】 計 186,173千円 平成30年度 79,988千円 令和元年度 106,185千円																
事業の対象となる区域	県内全域 (賀茂・熱海伊東・駿東田方・富士・静岡・志太榛原・中東遠・西部)																	
事業の実施主体	静岡県 (補助主体)																	
事業の期間	平成31年4月1日～令和3年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了																	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、第7期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。</p> <p>アウトカム指標： 静岡県全体</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目等</th> <th>令和2年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①地域密着型介護老人福祉施設</td> <td>1,423人</td> </tr> <tr> <td>②介護老人保健施設 (療養病床からの転換分を含む。)</td> <td>13,417床</td> </tr> <tr> <td>③ケアハウス</td> <td>2,585床</td> </tr> <tr> <td>④定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>28カ所</td> </tr> <tr> <td>⑤認知症高齢者グループホーム</td> <td>6,657床</td> </tr> <tr> <td>⑥小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>181カ所</td> </tr> <tr> <td>⑦看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>43カ所</td> </tr> </tbody> </table>		目標項目等	令和2年度目標	①地域密着型介護老人福祉施設	1,423人	②介護老人保健施設 (療養病床からの転換分を含む。)	13,417床	③ケアハウス	2,585床	④定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	28カ所	⑤認知症高齢者グループホーム	6,657床	⑥小規模多機能型居宅介護事業所	181カ所	⑦看護小規模多機能型居宅介護事業所	43カ所
目標項目等	令和2年度目標																	
①地域密着型介護老人福祉施設	1,423人																	
②介護老人保健施設 (療養病床からの転換分を含む。)	13,417床																	
③ケアハウス	2,585床																	
④定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	28カ所																	
⑤認知症高齢者グループホーム	6,657床																	
⑥小規模多機能型居宅介護事業所	181カ所																	
⑦看護小規模多機能型居宅介護事業所	43カ所																	

事業の内容 (当初計画)	①地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">整備予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>7カ所</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>9カ所</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>6カ所</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>8カ所</td> </tr> <tr> <td>介護予防拠点</td> <td>4カ所</td> </tr> <tr> <td>地域包括支援センター</td> <td>10カ所</td> </tr> <tr> <td>施設内保育施設</td> <td>10カ所</td> </tr> </tbody> </table>	整備予定施設等		小規模多機能型居宅介護事業所	7カ所	認知症高齢者グループホーム	9カ所	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	6カ所	看護小規模多機能型居宅介護事業所	8カ所	介護予防拠点	4カ所	地域包括支援センター	10カ所	施設内保育施設	10カ所	
	整備予定施設等																	
小規模多機能型居宅介護事業所	7カ所																	
認知症高齢者グループホーム	9カ所																	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	6カ所																	
看護小規模多機能型居宅介護事業所	8カ所																	
介護予防拠点	4カ所																	
地域包括支援センター	10カ所																	
施設内保育施設	10カ所																	
②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行う。																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">支援予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別養護老人ホーム</td> <td>10床</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td>100床</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>2カ所</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>宿泊定員45床</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>129床</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>宿泊定員18床</td> </tr> <tr> <td>訪問看護ステーション(サテライト等)</td> <td>3カ所</td> </tr> <tr> <td>介護療養型医療施設等の転換</td> <td>18床</td> </tr> </tbody> </table>	支援予定施設等		特別養護老人ホーム	10床	介護老人保健施設	100床	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	2カ所	小規模多機能型居宅介護事業所	宿泊定員45床	認知症高齢者グループホーム	129床	看護小規模多機能型居宅介護事業所	宿泊定員18床	訪問看護ステーション(サテライト等)	3カ所	介護療養型医療施設等の転換	18床
支援予定施設等																		
特別養護老人ホーム	10床																	
介護老人保健施設	100床																	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	2カ所																	
小規模多機能型居宅介護事業所	宿泊定員45床																	
認知症高齢者グループホーム	129床																	
看護小規模多機能型居宅介護事業所	宿泊定員18床																	
訪問看護ステーション(サテライト等)	3カ所																	
介護療養型医療施設等の転換	18床																	
③既存の特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護のための改修に対して支援を行う。																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">支援予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存の特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護改修</td> <td>100床</td> </tr> </tbody> </table>	支援予定施設等		既存の特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護改修	100床														
支援予定施設等																		
既存の特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護改修	100床																	
アウトプット指標(当初の目標値)	<p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域密着型サービス施設等の整備等を支援することにより、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能型居宅介護事業所 7カ所 ・認知症高齢者グループホーム 129床 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 2カ所 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 2カ所 																	
アウトプット指標(達成値)	<p><平成30年度国当初予算分のアウトプット指標(達成値)></p> <p>○平成30年度執行分のアウトプット指標(達成値)</p>																	

	<ul style="list-style-type: none"> ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1カ所 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 2カ所 <p>○令和元年度執行分のアウトプット指標（達成値）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者グループホーム 18床 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所 ・小規模多機能型居宅介護事業所 宿泊定員7床 																		
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標：地域包括ケアシステムの構築に向けて、第7期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。</p> <p>観察できなかった 観察できた → 指標：地域密着型サービス施設が増加し整備が進捗した。</p> <p>(1) 事業の有効性 地域密着型サービス施設が増加したことにより、高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築が図られた。</p> <p>(2) 事業の効率性 工事契約や物品等契約手続について、県・市町に準じて競争入札等の手法を導入することにより、経費の低減等の効率化が図られた。</p>																		
その他	<p><平成30年度の執行額> 79,988千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型サービス施設等の整備に対する助成 32,000千円 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">整備施設等</th> </tr> <tr> <td style="width: 80%;">看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td style="text-align: right;">1カ所</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対する支援 40,988千円 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">支援施設等</th> </tr> <tr> <td style="width: 80%;">特別養護老人ホーム</td> <td style="text-align: right;">8床（1カ所）</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td style="text-align: right;">10床（1カ所）</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td style="text-align: right;">1カ所</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td style="text-align: right;">18床（2カ所）</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護のための改修に対する支援 7,000千円 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">整備施設等</th> </tr> <tr> <td style="width: 80%;">既存の特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護改修</td> <td style="text-align: right;">10床（1カ所）</td> </tr> </table> <p><令和元年度の執行額> 106,185千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型サービス施設等の整備に対する助成 65,270千円 	整備施設等		看護小規模多機能型居宅介護事業所	1カ所	支援施設等		特別養護老人ホーム	8床（1カ所）	介護老人保健施設	10床（1カ所）	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1カ所	看護小規模多機能型居宅介護事業所	18床（2カ所）	整備施設等		既存の特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護改修	10床（1カ所）
整備施設等																			
看護小規模多機能型居宅介護事業所	1カ所																		
支援施設等																			
特別養護老人ホーム	8床（1カ所）																		
介護老人保健施設	10床（1カ所）																		
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1カ所																		
看護小規模多機能型居宅介護事業所	18床（2カ所）																		
整備施設等																			
既存の特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護改修	10床（1カ所）																		

	整備施設等	
	認知症高齢者グループホーム	18床
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	1カ所
	<ul style="list-style-type: none"> ・介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対する支援 40,915千円 	
	支援施設等	
	認知症高齢者グループホーム	36床
	小規模多機能型居宅介護事業所	宿泊定員 7床
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	宿泊定員 9床